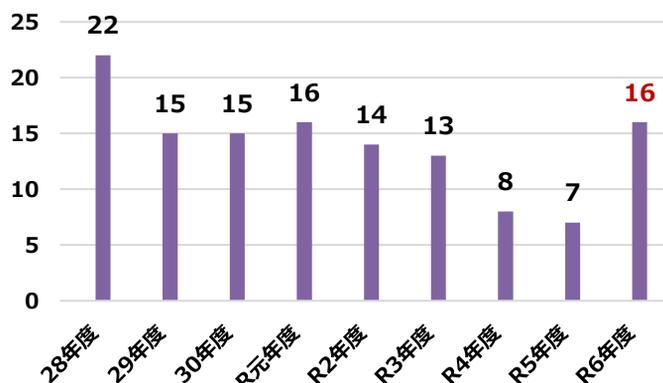


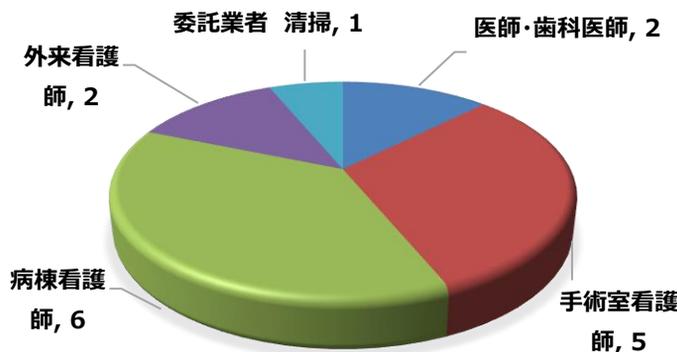
2024年度 針刺し事故発生状況報告

少しずつ暖かくなってきましたね。新年度になり約2か月が過ぎようとしています。新入職員は新しい環境に慣れてきたでしょうか。昨年度は針刺し事故が多発、前年度を大幅に上回ってしまいました。ICTラウンドでも針の取り扱いに関して毎回指導しています。2025年度は針刺し事故を減らし、皆さんが安全に業務出来ることを願います。そこで、今回は2024年度針刺し事故発生状況を報告いたします。

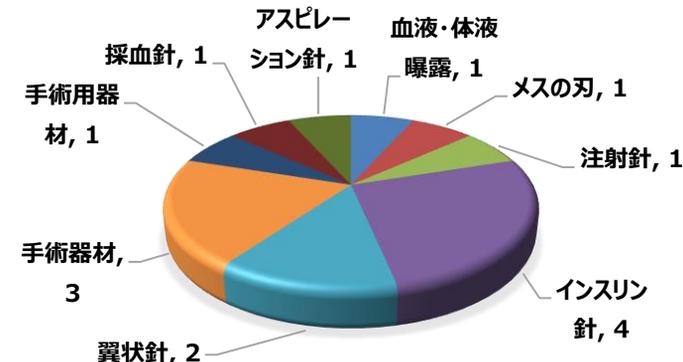
年度別 針刺し・血液体液曝露事故 件数



2024年度 職種別 事故発生件数

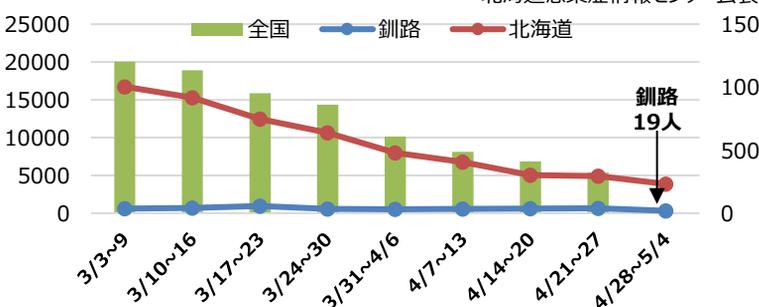


2024年度 原因器材別 事故発生件数



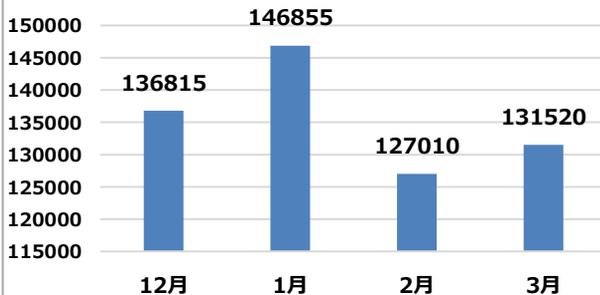
2024年度は針刺し・体液曝露事故を10件以内と定めていましたが実際には16件と大幅に増えてしまいました。残念ながら看護部の事故が増えましたが、医師や委託業者の事故も発生しています。原因器材別ではインスリン針による事故は最も多く、使用後の針廃棄忘れや、廊下に落ちていた針を拾って刺さった事故もありました。また、事故発生後の報告遅れが2件ありました。刺さったり曝露した可能性がある時は速やかに業務を中断し、報告しましょう。対応が遅くなればなるほど感染症対策は遅れます。今年度はHB抗体を保有していない職員の事故も複数ありました。5月は職員健診がありますので、必ず自己の感染症データを確認しておきましょう。針刺し事故防止ではルール逸脱によるものもあります。安全機能の正しい作動や針廃棄、曝露予防など日頃からしっかり対策して下さい。

全国 COVID-19陽性者報告数 北海道感染症情報センター公表



コロナは減少傾向ですが入院してくる患者もいます。今後も気を引き締め感染対策を！*全国データ表記なし

2024年度 手指消毒薬使用量



3月は増加しました😊一人一人の使用で患者さん・職員を守れます。次年度も頑張りましょう！

新型コロナウイルス感染症対策のお願い

発熱などの有症状時は直接受診することは控え、病院へ連絡してから来院して下さい。当院への受診の際は必ず、マスク着用をお願いします。また、受診時の付き添いの方は1名までとさせていただきます。面会も引き続き原則禁止とさせていただきます。陽性の方は症状悪化した場合等は診断を受けた医療機関へご相談下さい。皆様のご理解とご協力をよろしくお願い致します。